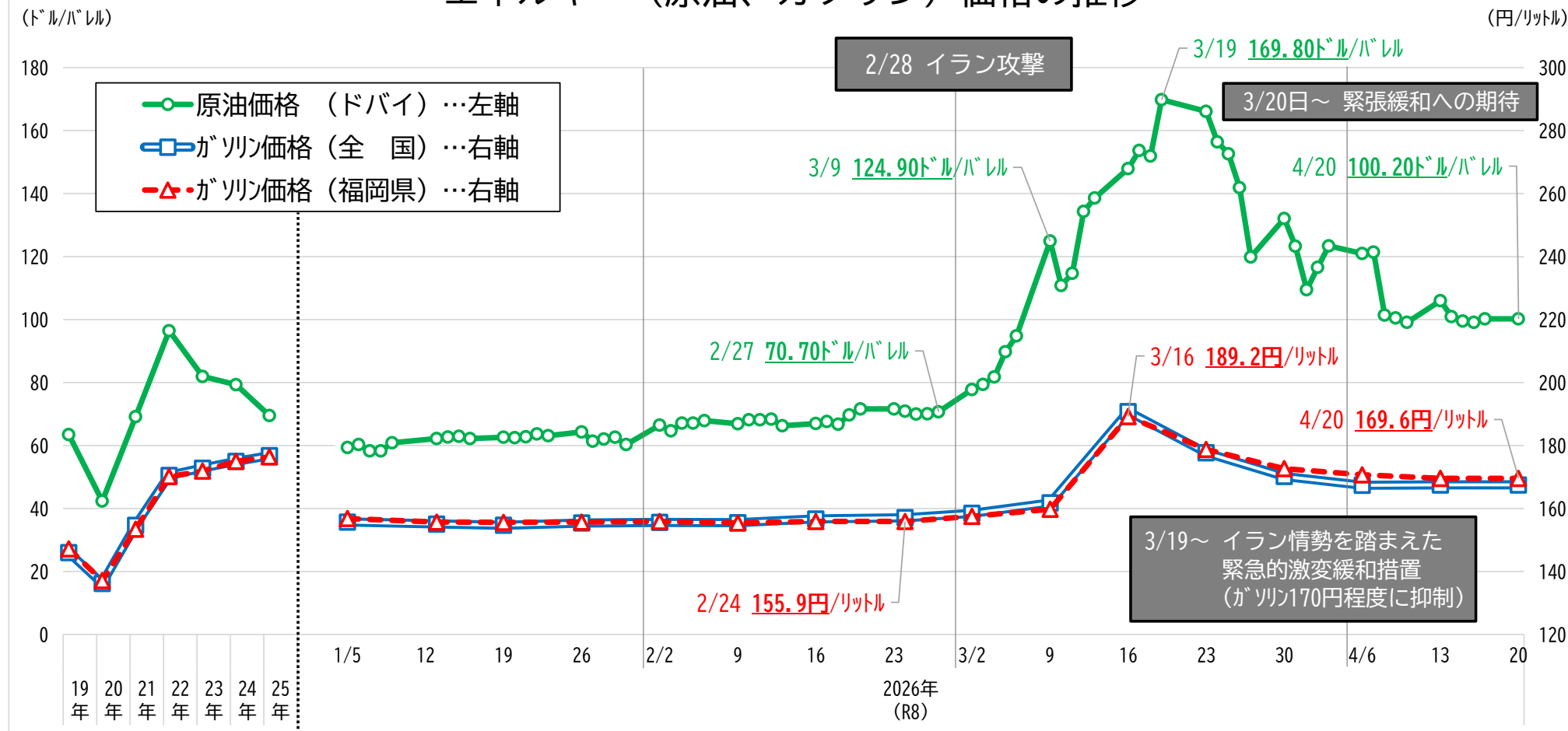


福岡県イラン情勢緊迫化による原油高騰・供給確保
対策連絡会議連絡会議資料

令和8年4月24日
福岡県

エネルギー（原油、ガソリン）価格の推移



※原油価格（ドバイ）：ドバイ原油（現物、FOB、翌々月渡し）… 日本経済新聞「主要相場」から作成

※ガソリン価格（福岡県）：レギュラー、店頭現金小売価格（消費税込）… 資源エネルギー庁「石油製品価格調査」から作成

※年次データは、日次・週次データを月毎及び年毎に単純平均したもの

市町村・地域振興部

● 県民生活・交通機関への影響について

(1) 原油高の影響について

- ・「福岡県消費生活センター」へは現段階では相談は寄せられていない。

(令和8年4月20日)

(2) 県内企業へのヒアリング結果 (令和8年4月20日)

事業種別	影響	今後の対応
バス	<ul style="list-style-type: none">・燃料の価格変動はあるが、調達はできているため運行に影響なし・入札による燃料の長期的な調達は困難な状況（中長期的な情勢が不透明）	状況を注視し、情報収集に努める
タクシー	<ul style="list-style-type: none">・LPガスは北米調達のため、運行に影響なし・エンジンオイルなど原油由来のものは、価格高騰、品薄のリスクあり	状況を注視し、情報収集に努める
鉄道	<ul style="list-style-type: none">・燃料の価格変動はあるが、調達はできているため運行に影響なし・入札による燃料（軽油）の調達には、価格高騰、応札事業者減少と、影響が出ている	状況を注視し、情報収集に努める

人材育成・活躍推進部

(1) 原油高の影響について

- ・ 県内の労働関係機関・団体ほか当部関係団体に確認した結果、短期的な影響はないが、この状況が長期化した場合には、事業運営等への影響を懸念する声も聞かれた。

(2) 各団体へのヒアリング状況（令和8年4月21日現在）

県内の労働関係機関・団体に聞き取りした結果は、概ね以下のとおり。

事業者名	影 響	今後の対応
県内労働相談機関	現時点で労働者・使用者からの相談なし	状況を注視し、情報収集に努める。
県内労働団体	現時点で個人労働者からの相談はなし	状況を注視し、情報収集に努める。
県内中小企業・団体	雇用に関する影響の話はなし	状況を注視し、情報収集に努める。
県内障がい者雇用企業	現時点で影響なし	状況を注視し、情報収集に努める。

(3) その他関係団体へのヒアリング状況（令和8年4月21日現在）

当部関係団体に聞き取りした結果は、概ね以下のとおり。

団体区分	影 響	今後の対応
県内職業訓練団体	現時点で影響なし	状況を注視し、情報収集に努める。
県内私立学校・専修学校関係団体	現時点で影響なし	状況を注視し、情報収集に努める。

保健医療介護部

● 県内の医療、福祉に係る関係機関への影響について

(1) 原油高の影響について

- ・ 下記(2)のとおり、複数の関係団体で何らかの影響が出ている。

(2) 県内団体へのヒアリング状況(令和8年4月20日時点)

- ・ 県内の関係団体に聞き取りした結果は、概ね以下のとおり。

	影響	今後の対応
医療関係 (病院、診療所(歯科を含む)、薬局)	<ul style="list-style-type: none">・ 現時点では診療は維持されているが、供給不安とコスト上昇が同時に進行している。・ 医療用手袋や石油系製品、金属材料製品等の供給が一部で不足している。	状況を注視し、調査を行う等、情報収集に努める。
高齢者 福祉施設	<ul style="list-style-type: none">・ 送迎車両のガソリン代、施設の電気・ガス代、ボイラーに使用する重油の価格が高騰しており、経営に影響が出ている。・ 医療用手袋やゴム手袋の出荷制限や納期未定といった状況が出ている。	状況を注視し、情報収集に努める。
医薬品、医療 機器等の製 造・卸	<ul style="list-style-type: none">・ 医療施設への供給は出来ているが、出荷制限・出荷遅延が一部で発生している。	状況を注視し、情報収集に努める。

福祉こども政策部

● 県内の福祉、こどもに係る関係機関への影響について

(1) 原油高の影響について

- ・現時点では中東情勢の緊迫化に伴う大きな影響は出ていない。
- ・ガソリン価格の高騰が長期化した場合、光熱水費や食材費に波及し、事業運営に影響することを懸念する声が聞かれた。

(2) 県内団体へのヒアリング状況（令和8年4月21日現在）

- ・県内の関係団体や施設に聞き取りした結果は、概ね以下のとおり。

関係団体等	影響	今後の対応
保育関係団体	・現時点で大きな影響なし ・園バスの走行ルートは、範囲も狭いので、大きな影響はない。	状況を注視し、情報収集に努める
児童養護施設等関係団体	・現時点で大きな影響なし	状況を注視し、情報収集に努める
こども食堂関係団体	・現時点で大きな影響なし	状況を注視し、情報収集に努める
障がい福祉関係団体	・現時点で大きな影響なし ・プラスチック手袋に入手制限がかかる見込み	状況を注視し、情報収集に努める
救護施設、社会事業授産施設、無料低額宿泊所	・現時点で大きな影響なし	状況を注視し、情報収集に努める

環境部

● 県内関係機関・団体からの情報収集

環境関連分野では以下のような影響が想定される。

(1) 廃棄物処理

- ・ ガソリンや重油等の価格高騰による廃棄物運搬費や廃棄物処理施設運転費の上昇
- ・ ディーゼル車の排ガス洗浄装置に必要なアドブルー（尿素水）の品薄によるパッカー車（ごみ収集車）の稼働への支障
- ・ 建設資材価格高騰による処理施設建設費の上昇
- ・ 石油由来製品である市町村の指定ごみ袋の仕入れ困難、価格上昇に伴う市町村財政の圧迫

※ ごみ袋製造業者から「新規注文は断る」「納期の変更をお願いする場合があります」「価格の改定をお願いしなければならない」との連絡を受けている市町村がある。

(2) エネルギー関係

- ・ 資材・部材価格の高騰による太陽光発電設備の価格上昇
- ・ 燃料の価格上昇による発電コストの上昇、及びそれに伴う電気価格の高騰（特に市場連動料金プラン）

(3) 調査・分析

- ・ 石油由来の試薬や物品の品薄や納期の遅れによる、環境調査・分析への支障

(4) その他

- ・ 県有施設において、消耗品の仕入れ価格上昇や購入制限の可能性

農林水産部

● 農林水産業の現状と対応について

- 燃油セーフティネット措置が農業分野の施設園芸や茶、漁業において講じられていること、また、水田農業ではトラクター等大型機械の稼働が少ない時期であることから、現時点では中東情勢の緊迫化に伴う大きな影響は出ていないと考えられる。
- しかしながら、今後、軽油や重油の価格高騰が長期化した場合、水田農業における管理作業の本格化に伴い、燃油高騰の影響が懸念される。また、肥料についても、秋肥価格への影響が懸念される。
- このため、関係団体等とも情報共有しながら、資材価格の動向や農林漁業者の経営状況について、引き続き、動向を注視していく。

【参考】

(1) 中東情勢緊迫化以降の軽油及び重油価格の推移 (円/ℓ)

軽油	2/16	2/24	3/2	3/9	3/16	3/23	3/30	4/6	4/13
価格	145	145	147	150	178	166	159	157	157

(参照:「新電力ネット」<https://pps-net.org/oilstand>)

重油	1月	2月	3月
価格	92	96	110

(※需要家への卸価格)

(2) 燃油セーフティネット概要

① 施設園芸や茶

国と生産者で基金を造成。

燃料全国平均価格が「発動基準価格」を上回った場合に燃料購入数量の70%に対し、差額を補填。

燃料が急騰した場合(前年比111%)には、補填割合が100%になる。

② 漁業

国と漁業者で基金を造成

〈通常対策〉

- ・ 四半期毎の平均燃油価格が7中5平均燃油価格を超えた場合、価格差を補填。

〈急騰対策〉

- ・ 通常対策の価格差補填条件を満たさない場合でも、一定期間に燃油価格の急激な上昇があった場合に発動。(直近:R3年1~12月に発動)
- ・ 急騰後と急騰前の四半期の平均燃油価格の価格差を補填。

(3) 肥料の主要3原料や配合飼料の主原料の主な輸入先

分類	品目	主な輸入先
肥料	尿素	マレーシア及びベトナムで8割以上
肥料	りん安	中国が7割以上
肥料	塩化加里	カナダが約8割
配合飼料	とうもろこし	アメリカ及びブラジルで約9割

※今後の情勢によっては海上運賃への影響が懸念される

県土整備部

● 県内関係業界団体へ聞き取り実施

(1) 聞き取りを行った業界

- ・一般土木施工業者
- ・舗装施工業者
- ・のり面施工業者
- ・交通安全施設関係施工業者
- ・橋梁上部工施工業者

(2) 聞き取り結果

ア 価格上昇について（3月と比較して）

- ・アスファルト合材の価格が最大約30%上昇（5月以降も更に上昇予定）
- ・区画線用のプライマー（下地材）が、2倍に高騰
- ・区画線用の材料（塗料、ガラスビーズ）が、10～20%上昇
- ・養生テープ（ガムテープ）が、約30%上昇
- ・接着剤が、10%以上上昇
- ・反射シートが、5月出荷分から10%値上げ
- ・ポリエチレン製シート類が、5月出荷分から30%値上げ

イ 供給状況について

- ・一部の燃料販売店において、業者向け重油、軽油の供給量不足あり
- ・建設機械の潤滑油について、一部メーカー、販売店の出荷停止、出荷制限
- ・区画線用の材料類について、一部メーカー、販売店の出荷停止、出荷制限
- ・カラー舗装材について、一部メーカーの出荷停止
- ・プライマー、養生テープ、シーリング材（充填剤）が入手しづらい

ウ 必要な資材類の確保状況について

- ・現在施行中の工事について、各業者が施工に必要とする資材類の確保は出来ているため、現時点では大きな影響は出ていない
- ・原料の不足による製造メーカーの販売停止や受注停止の措置により、販売店においても、在庫の枯渇や不足が発生しており、今後の受注に大きな影響が出る可能性があることを危惧している

建築都市部

● 県内関係団体へのヒアリングの実施

(1) 原油高等の影響について

断熱材、防水材、塗料、配管材等の建設資材の価格高騰や調達困難が発生しており、建築工事の工期や請負代金への影響が懸念される。

(2) 県内関係団体へのヒアリング状況（令和8年4月21日現在）

結果は、概ね以下のとおり。

関係団体等	影響	今後の対応
(一社)福岡県建設業協会	断熱材等の調達が困難になっており、工程の見直しや代替品の検討を行っている。	状況を注視し、情報収集に努める。
福岡県建設業協同組合	断熱材等の調達が困難になっており、工程の見直しや代替品の検討を行っている。	状況を注視し、情報収集に努める。
福岡中小建設業協同組合	断熱材や屋根下地のルーフィング等は価格高騰や調達困難等の影響が出ている。	状況を注視し、情報収集に努める。
(一社)福岡県防水工事業協会	防水材の受注がストップしており、入荷できた材料分のみで工事を実施している。	状況を注視し、情報収集に努める。
(一社)日本塗装工業会 福岡県支部	シンナーをはじめとする塗料および塗装に係る副資材（ビニール、プラスチック製品）の急激な品薄と価格高騰に直面している。	状況を注視し、情報収集に努める。 ※日本塗装工業会本部が4/14「塗料原材料の安定供給及び価格高騰に関する緊急要望」を国土交通省に提出
福岡県管工事業協同組合連合会	管類の新規発注分に、価格や供給の不安の声はあるが、現状、顕著な影響はない。	状況を注視し、情報収集に努める。
福岡県電設協力会	指定色塗装品の納期に影響がある。	状況を注視し、情報収集に努める。
県営住宅等の県施設工事受注者	断熱材、防水材、塗料、配管材等の建設資材の価格高騰や調達困難が発生している。	状況を注視し、情報収集に努める。
市町村 (公営住宅関係)	発注済み建築工事において、断熱材、防水材、塗料、ユニットバス、配管、電線の価格高騰・出荷停止などの影響が見られる。	状況を注視し、情報収集に努める。